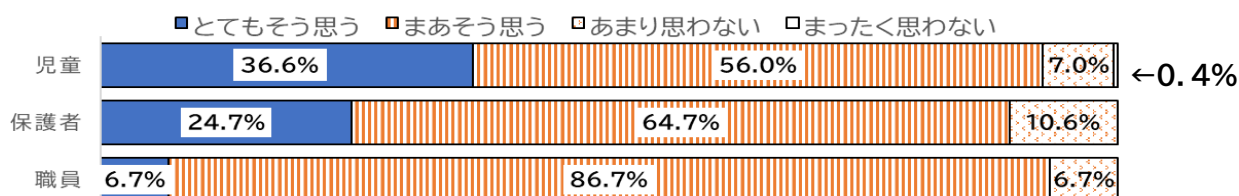




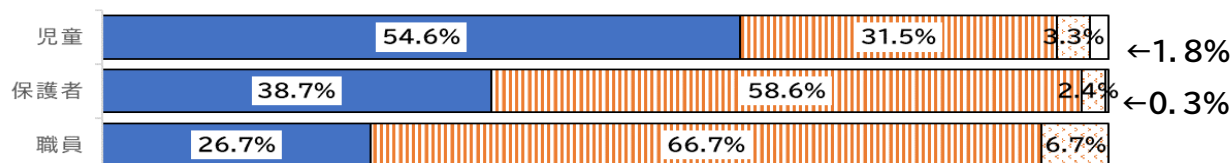
### 〈学校生活の振り返りの集計結果について〉

昨年は、ご多用の中、学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。集計結果が出ましたので、ご報告いたします。本校の教育活動を振り返り、改善を図るための方向性や対策を考える手掛かりとしたいと思います。

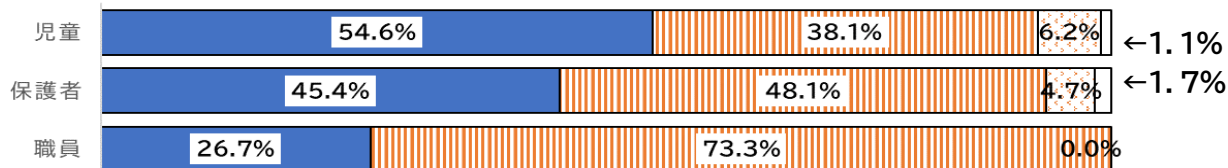
#### Q1.よく考え、正しい行動をしている。



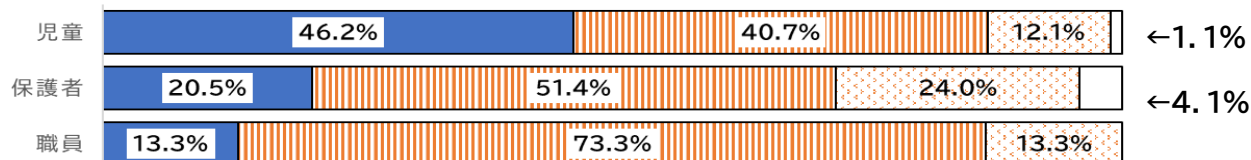
#### Q2.友だちと認め合い、仲良くしている。



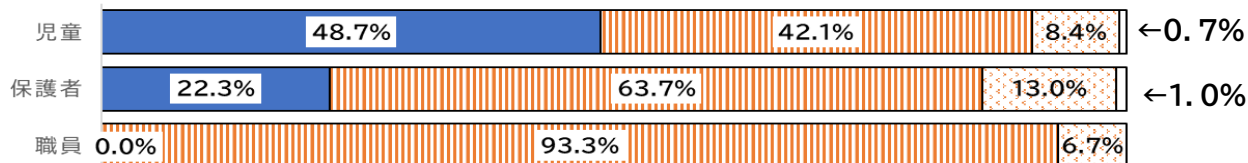
#### Q3.くじけずに元気に過ごしている。



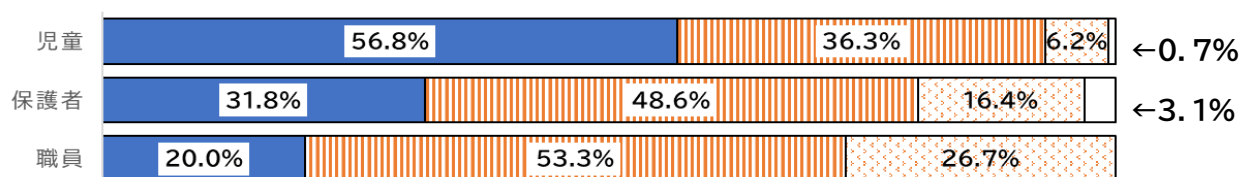
#### Q4.学習では、課題を自分で選び、すすんで学ぼうとしている。



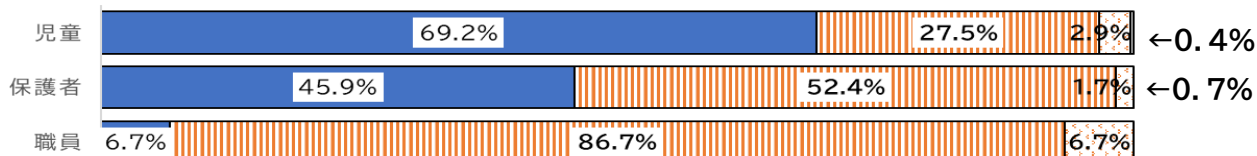
#### Q5.仲間と学びあいながら学習を進めている。



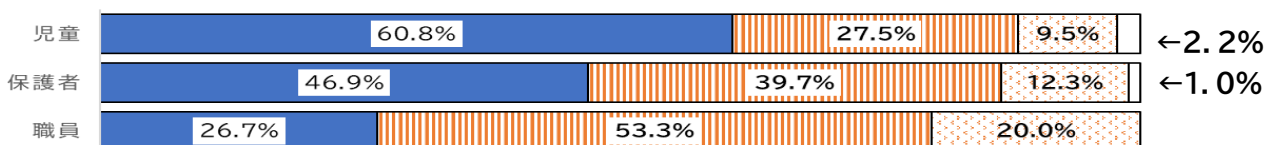
## Q6.タブレットのいろいろな機能を使って、学習に取り組んでいる。



## Q7.自分や周りの人の命や存在を、大切にしている。



## Q8.体を動かしたりスポーツに取り組んだりして、運動に親しんでいる。



### <考察>

児童アンケートでは、ほとんどの項目で、「とても思う」「そう思う」の値が85%を超える結果となり、児童は充実した生活を送っている様子が見えます。

保護者アンケートはほとんどの項目で同様の値が80%を超えています。しかし、「Q4『学習では、課題を自分で選び、すすんで学ぼうとしている。』の項目では、「とても思う」「そう思う」の値が、約72%と、他の項目と比べると低い値となりました。これは、本校の学校努力点にかかわる項目でした。今年度の大杉小学校努力点のテーマは『「見つけよう！自分の学び」～自由進度学習を取り入れた授業を通して～』です。主に家庭でのお子さんの様子を目にしている保護者の方には、お子さんの授業での姿が見えにくいのではないかと考えます。来年度に向けて、授業参観で努力点に関わる授業を参観していただく等、保護者の方に児童の活動の様子をご覧いただく機会を増やしていきたいと考えています。

職員アンケートでも全般的に「とても思う」「そう思う」の値が80%を超えています。しかし、Q6『タブレットのいろいろな機能を使って、学習に取り組んでいる』の項目で「とても思う」「そう思う」が約73%と、他に比べて低くなっています。また、職員アンケートでは「とても思う」より「そう思う」の数値が高い項目が目立ちます。これは、職員が自分たちの授業のやり方や、お子さんの学校での様子について、「とても…とまで言えるだろうか」と、厳しい目で見て振り返ったことが原因の一つではないかと考えます。

先日行われた学校評議員会では、今回の学校評価の結果を受け、学校努力点に関する取り組みについて、学校評議員の方々から「家庭においても自発的に宿題や自由勉強に取り組む姿が見られ、学校での活動が生かされているようだ」「自由進度学習で児童の進度や学力に差が出るのかどうか」というご意見をいただきました。また、タブレットの活用について「家庭やトワイライトでも、タブレットを学習用具の一つとして使う姿が見られている」という言葉をいただきました。

今後も保護者の皆様や地域の方々のご協力をいただきながら、子どもたちのため、大杉小学校をよりよい学校にしていきます。今後ともよろしくお願いいたします。